

「JA全農と連携し冬休み期間のNPOなどへ牛乳を寄贈」しました！

(2022年12月26日)

株式会社ファミリーマートはJA全農と協力し、学校休校期間である年末年始に、「ファミマフードドライブ」の東京都内の5つの協力パートナー（NPOなど）に牛乳を寄贈します。寄贈した牛乳は、各協力パートナーが実施することも食堂やフードパントリーなどの取り組みでご活用頂きます。



ファミリーマートでの牛乳寄贈シーン



左よりJA全農、小平回田町店五十嵐さん、NPO法人カモミールの皆さん



フードパントリーでの牛乳などの配布シーン



ファミマの牛乳のほか、お米などファミマフードドライブで寄付された食品を配布

円安や世界情勢の変化などの影響により、飼料価格が高騰しており、酪農経営の苦境が伝えられています。また、長引くコロナ禍の影響に加え、年末年始は、業務用を中心とした牛乳・乳製品の消費量が低減することから、生乳の余剰が懸念されます。一方で学校給食が休止となる冬休み期間に十分な栄養を摂ることができない子どもたちの健康が心配されています。

ファミリーマートはJA全農と協力し、年末年始期間の牛乳の消費拡大と食支援の充実に取り組みます。



こども食堂やフードパントリーなどへの牛乳の寄贈の概要

- (1) 提供商品：『ファミマの牛乳1000ml』 合計425本
- (2) 寄贈対象：東京都内のNPOなどファミマフードドライブの協力パートナー5団体にファミリーマート店舗を介して寄贈
- (3) 提供期間：2022年12月25日から2023年1月9日



牛乳



「ファミマフードドライブ」について

ファミリーマートが取り組む、地域における食支援と食品ロス削減のための取り組みです。ご家庭にある食べきれない食品をファミリーマート店舗にお寄せいただき、地域の自治体やNPOなどの協力パートナーを通じて、支援が必要な方に提供いたします。現在、全国の約2,000店舗が取り組みに参加しています。

ファミマフードドライブの取り組み概要は、[こちら](#)からご覧いただけます。

[JA全農：ニュースリリースはこちら](#)

ファミリーマートは、これからも
「あなたと、コンビニに、ファミリーマート」のもと、
地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、
地域社会に貢献します。